

《担当編集者 寺田庸二氏 推薦文》

ダイヤモンド社書籍編集局
第三編集部 副編集長
寺田 庸二

拝啓

ダイヤモンド社の寺田です。

このたび、生涯 140 作目の担当書籍として、下記を担当いたしました。

近藤宣之著

『倒産寸前から 25 の修羅場を乗り切った社長の全ノウハウ』

4月11日（木）全国リアル書店&ネット書店で発売

4月6日（土）～ネット上の「ダイヤモンド書籍オンライン」連載

<編集者からのメッセージ>

140 作目は、私にとって区切りの一冊です。

私は根っから、経営の「やり方」だけでなく、「在り方」を説く経営者が好きです。

これまで吉祥寺・小ざさの稲垣篤子社長と『1坪の奇跡』、主婦の店・さいちの佐藤啓二社長と『売れ続ける理由』、JR九州の唐池恒二会長と『感動経営』、HILLTOP の山本昌作副社長と『ディズニー、NASA が認めた 遊ぶ鉄工所』、石坂産業の石坂典子社長と『絶体絶命でも世界一愛される会社に変える！』、武蔵野の小山昇社長と『数字は人格』『お金は愛』など、数々の興味深い経営者と「面白くて役に立つ本」を刊行してきました。

「技術と精神がドライブがかった本を」

「孫の世代まで読み継がれる本を」

「光のあたらないところに光をあてる」

を編集理念に掲げ、ここまで 21 年間、書籍街道を突っ走ってきましたが、私にとって今回の著者、近藤宣之さん（日本レーザー会長兼 CEO）は特別な存在です。

75 歳を超えてもいつも笑顔、話しているだけで常に元気をくださる素敵な経営者です。

おかげさまで、前著『ありえないレベルで人を大切にしたら 23 年連続黒字になった仕組み』は 8 刷のベストセラーとなり、2017 年上半期『TOPPOINT 大賞』ベスト 10 冊、「ビジネス・ブック・マラソン」「日経ビジネス」などでも取り上げられました。

しかし、私、反省しました！

まだまだ著者のことをわかっていなかったのです。

あの笑顔の裏には、ありえないレベルで人を大切にしながら利益を上げ続ける背景にはこの世のものとは思えないアンビリーバブルな「修羅場」があったとは！

その数、じつに、25！

今回の本は、精神論を一切排除し、なぜ仕事をやっているのか。経営者はどうあるべきかという「在り方」を問うとともに、どうやって修羅場を乗り切るか、という「やり方」、ノウハウを出し惜しみなく、一冊の本に凝縮しました。

著者と気持ちをこめてつくっただけでなく、本当に経営者の方に役立てていただきたい、その一心で著者とスクラム組んでつくりました。

これでもかと襲ってくる「25の修羅場」をどう乗り切り、「25年連続黒字」に導いたか。経営者が知りたいのはきれいごとや机上の空論ではなく、修羅場に対峙したとき、具体的にどのようなアクションをとればいいのかだと思います。私は精神論が大嫌いなので、著者にとことん出し尽くしていただきました。

今回の通称「修羅場本」は「修羅場エピソード」と「全ノウハウ」を徹底的に洗い出した本ですが、「ノウハウ」を追っていけば追っていくほど、経営者としての「在り方」が大切だということがわかりました。血みどろの現場を著者がこれでもかとノウハウや在り方を出し尽くす姿は、伴走していて感動的でさえありました。この本で初めて、真の著者の心の奥底にあるものを垣間見た気がしたのです。

会社再建のはじめの一步、人・モノ・カネの有効な配分、具体的な武器を本当に困っている方へ届けたい。それができるのは数ある経営者の中でも、血反吐を吐きながら、現在も経営の最前線にいる近藤宣之氏しかいない！と熱く著者を口説き、実現した、140冊目です。著者も「これ以上書けないレベルまで書き尽くしました。赤字に苦しんでいる経営者や修羅場を経験したくてもできない環境の若手ベンチャー起業家の方々に心をこめて書きました」と言っております。

ご一読いただきまして、面白くて役に立つ、と思われましたら、ぜひとも本書を話題にしていただけると願ってやみません！！ どうぞよろしく願いいたします。

敬具

各位
株式会社ダイヤモンド社（東京都渋谷区）は近藤宣之氏の最新刊『倒産寸前から25の修羅場を乗り切った社長の全ノウハウ』を刊行いたします。

ぜひとも、まず冒頭の1、2、3、4ページを、お読みいただければと思います。

◆基本情報◆

**倒産寸前から25の修羅場を
乗り切った社長の全ノウハウ**
近藤 宣之 [著]

造 本：四六判・並製・328頁
定 価：本体1600円+税
発売日：2019/4/11

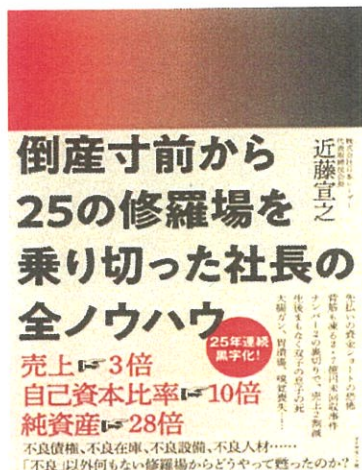
◆著者紹介◆

近藤宣之 (Nobuyuki Kondo)

株式会社日本レーザー代表取締役会長。債務超過に陥った日本レーザー社長に就任。売上3倍、自己資本比率10倍、純資産28倍、以降25年連続黒字、10年以上離職率ほぼゼロに導く。年商40億円で女性管理職が3割。ファンドを入れずに派遣社員・パート社員を除く現在の役員・正社員・嘱託社員が株主となる日本初の「MEBO」で親会社から独立。新宿税務署管内2万数千社のうち109社（およそ0.4%程度）の「優良申告法人」に認められた。第1回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞の「中小企業庁長官賞」、第3回「ホワイト企業大賞」、第10回「勇気ある経営大賞」など受賞多数。著書に、ロングセラーとなっている『ありえないレベルで人を大切にしたら23年連続黒字になった仕組み』などがある。

【目次】

- 1【上場企業破綻の修羅場】2【リストラの修羅場】3【経営者不在の修羅場】4【いきなり再建を任される修羅場】5【トップダウンの修羅場】6【債務超過の修羅場】7【全社員反対の修羅場】8【不良在庫の修羅場】9【先払いの資金ショート】10【円高・円安「為替変動」の修羅場】11【ある日突然、契約解除の修羅場】12【退職金の修羅場】13【株式取得の修羅場】14【独立の修羅場】15【返済の修羅場】16【個人保証の修羅場】17【銀行交渉の修羅場】18【独立の修羅場】19【値決めの修羅場】20【犯罪未遂の修羅場】21【倒産目前の修羅場】22【下請け、孫請けの修羅場】23【新規事業の修羅場】24【自腹社長の修羅場】25【健康の修羅場】最後にプラスα【スキャンダルの修羅場】



◆内容紹介◆

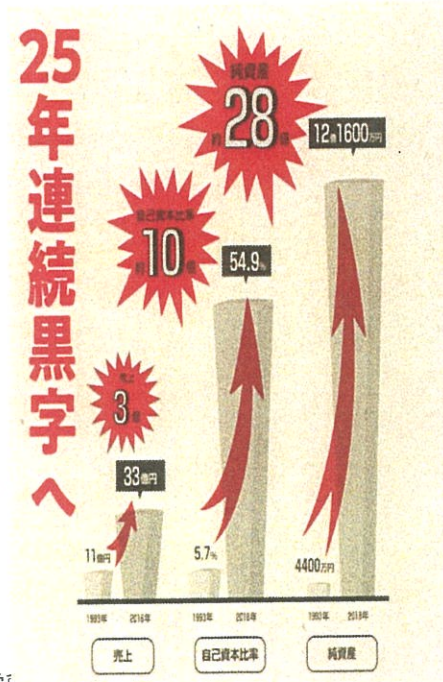
☆倒産寸前から25年連続黒字へ!
この25年間で、売上3倍、
自己資本比率10倍、純資産28倍!!
10年以上ほぼ離職率ゼロ!
こんな会社、見たことない!

【読みどころ】
読んで面白く、使い倒して一生役立つ
「修羅場克服@全ノウハウ集」!

75歳の著者は、経営の第一線にしながら、日本経営合理化協会、松下幸之助経営塾、ダイヤモンド経営塾、慶應義塾大学ビジネス・スクールなどで年60回講演!

これほどの修羅場をなぜ神は与えるのか?

- ★先払いの資金ショート of 恐怖
 - ★背筋も凍る2.7億円未回収事件
 - ★腹心・ナンバー2の筆頭常務の裏切りで、売上2割減
 - ★生後まもなく双子の息子の死
 - ★胃潰瘍、十二指腸潰瘍、大腸ガン、嗅覚
 - ★独立時に妻に内緒で6億円の個人保証
 - ★ある日突然、外資系メーカーからメール一本で契約打ち切り……
- これでもかと襲ってくる「25の修羅場」を乗り切り、どうやって倒産寸前から「25年連続黒字化」したか。「全ノウハウ」を出し惜しみなく収録!



◆お問合せ先◆

ダイヤモンド社書籍編集局
第三編集部 副編集長 寺田庸二
〒東京都渋谷区神宮前6-12-17
電話: 03-5778-7236
Mail: yoji-terada@diamond.co.jp